

「早寝早起き朝ごはん」運動の実践促進

(担当部署：企画部 秘書課 健康都市推進室)



平成30年11月～平成31年1月 実施

朝食の欠食や孤食を防ぎ、朝食の大切さを再確認し、家族と一緒に食事をするきっかけとなるように「簡単！野菜たっぷり！栄養朝ごはん」というタイトルで、市内小学校、中学校、一般から朝食のメニューを募集しました。

栄養バランス、今回は特に野菜の摂取を考えて、作りやすく簡単に組み合わせる工夫をこらしたメニュー102件の応募がありました。家族からのアドバイスや感想もあり、家族でのコミュニケーションを図るきっかけともなりました。

「田んぼアート」

(担当部署：市民生活部 産業課)



平成30年6月～10月 実施

農業を身近に感じてもらうこと、農地を保全することを目的として実施しました。6月2日に、JAあいち尾東の指導のもと、学校法人菊武学園の学生、市職員で田植えを実施しました。10月20日には、稲刈りを実施し、刈り取った稲は精米し、学生の皆さんへとお渡ししました。

農政講座「米粉ピザづくり」

「いちじくジャム作り」

(担当部署：市民生活部 産業課)



平成30年8月3日、8月30日 実施

地域の伝統食・郷土食や旬の食材の調理法を知ること、手作りの楽しさや安全性を実感してもらうとともに、食生活を見直す機会を作ること、米や地元農産物（特産品）を普及啓発することを目的として、8月に「米粉ピザ作り」講座と「いちじくジャム作り」講座を実施しました。1～3月にかけて、「みそ作り」講座や「押し寿司作り」講座を実施予定。

「エコクッキング教室」

(担当部署：市民生活部 環境課)




写真

平成30年7月24日 実施

親子（小学生）を対象に、ごみの減量・資源化について学ぶ「親子リサイクル教室」の一環として、食材、水、エネルギーの節約など、環境に配慮した調理実習を実施しました。

「シニアのための栄養講座」

(担当部署：健康福祉部 長寿課)



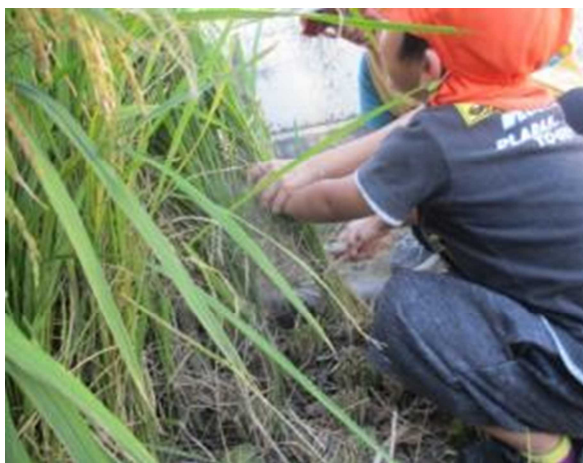
写真

平成30年6月7日 実施

保健福祉センターで「健康長寿を延ばす食べ方の工夫」というテーマで栄養講座を開催しました。低栄養が及ぼす影響をはじめ、高齢者が簡単に作れる火を使わないレシピの紹介など実践的な内容でした。

「稲の植え付けから食べるまで」

(担当部署：こども子育て部 保育課 中部保育園)



平成30年5月～10月 実施

子どもたち自身が食材の栽培から採集、調理活動までを体験することで、作って食べる楽しさを感じることができるようにした。地域ボランティアの方による田んぼ作り、水入れや、鳥よけの網張りなど世話をする様子を随時子どもたちに伝え、育てることの大変さも知らせた。稲穂が育ってきた頃に、農協の協力で「いなほちゃん」の紙芝居を見たり、着ぐるみのいなほちゃんと触れ合う機会を作り、稲穂からお米が収穫でき、調理してご飯になることを伝えた。ボランティアの協力を得て鎌を使って収穫し、自分たちでおにぎりを握って食べることができた。

「わくわくラッキースター」

(担当部署：こども子育て部 保育課 西部保育園)



平成30年6月～12月 実施

給食を食べ進めながら、ラッキースター（星型に切ったにんじん）を見つけることを楽しんだり、いつも人参が食べられない子も、食べることができたりと、“食”を楽しみ、意欲的に食べる姿が見られるようになった。

「イチゴパーティークッキング」

(担当部署：こども子育て部 保育課 藤池保育園)



平成30年7月27日 実施

5歳児48名が、4歳児の時から自分達で栽培し収穫した苺を使ったクッキングを行いました。調理員に教えてもらいながら、苺をつぶしたり、つぶした苺を煮てジャムにしたりしました。作ったジャムをおやつ用の牛乳デザートに混ぜたりトッピングしたりして、イチゴパーティーをしました。3歳児や4歳児、また栽培指導をしていただいたボランティアさんも招待して、5歳児が提供しました。

「さつまいもの栽培とおいもパーティー」

(担当部署：こども子育て部 保育課 本地ヶ原保育園)



平成30年6月～12月 実施

栽培、収穫、調理に関わる体験を通して、食への関心を育むとともに、地域ボランティア（生ごみ資源協力隊）の協力のもと、栽培体験の充実と地域の方との触れ合いを深める。

6月よりさつまいもを栽培。11月に収穫、12月に芋きんとん作りをする。栽培の指導をしていただいた地域ボランティアさんを招待し、おいもパーティーをするとともに、全園児に芋きんとんを振る舞う。

「みんなで食べようお弁当」

(担当部署：こども子育て部 保育課 川南保育園)




平成30年6月～11月 実施

“食”を楽しみ、保育士や友達と共に食べる楽しさを感じることで、将来、孤食を避ける基礎を作る。

給食をお弁当パックに詰め異年齢と一緒に食べることや、戸外で食べるなど普段とは違う楽しさを感じることで、食べる意欲につなげたい。

「給食試食会（未満児）」

（担当部署：こども子育て部 保育課 西山保育園）



写真

平成31年2月4日～2月28日 実施

親子で食事をとる機会を設けることで、コミュニケーションを通して食べることの楽しさを感じたり、食への意欲につなげられる場の提供を実施。また、園での食事を実際に食べてもらうことで、年齢に応じた食材の提供の仕方や味を知ってもらうことも目的とした。

「野菜の栽培」

(担当部署：こども子育て部 保育課 あたご保育園)



平成30年5月～12月 実施

栽培を通じて食（食材）への関心を高め、食べることの意欲につなげていきたい。また、地域のボランティアの方々から指導を受けることにより、人との関わり方や感謝の気持ちをもてるように毎年、年長児を中心に保育の中で野菜の栽培を取り入れています。

「野菜の栽培」

(担当部署：こども子育て部 保育課 柏井保育園)



平成31年2月5日 実施

野菜嫌いな子どもが多いため、尾張旭市の特産品「プチウエール」を育て、野菜への関心を高めたい。また、自分達で育てた野菜を収穫する喜びを味わい、さらに保育士が目の前で茹でることで、野菜嫌いな子も意欲的に食べてほしい。

「親子で元気まる測定」

(担当部署：健康福祉部 健康課)




平成30年7月26日、27日 実施

保健福祉センターにて、夏休み特別企画「親子で元気まる測定」を行いました。野菜を使用したおやつを試食の提供と、尾張旭市食生活改善推進員による食育紙芝居の実演をしました。また、参加者に「お野菜いっぱい食べたぞ！カード」を配布するなど、野菜を食べることの大切さを学んでいただきました。

「ヤングのうちから健康みつめ隊」

(担当部署：健康福祉部 健康課)



写真

平成30年9月20日 実施

ヤング健診の事後教室として、全3回のうち1回を保健福祉センターにて栄養講話を行いました。若い世代に健康づくりを実践かつ継続的に行える方法を提示し、健康的な生活習慣を目指すために食生活の面から学んでいただきました。また、幼いお子様を持つ保護者が教室に参加しやすいよう託児を設けました。(全3回 9月6日～20日)

「妊産婦栄養教室

だし活のすすめ～おうちで和食～」

(担当部署：健康福祉部 健康課)




平成30年6月15日、9月13日 実施

「だし」を通して簡単な和食を学ぶことで、若い世代への減塩対策など健康的な食生活を送るための知識普及、参加者同士の仲間づくりを支援し、妊娠中のかたは、離乳食がスムーズに開始できるよう理解を深めていただくため、教室を開催しました。

「尾張旭市健康づくり

食生活改善推進員養成講座」

(担当部署：健康福祉部 健康課)



写真

平成30年8月30日～平成31年1月24日 実施

食生活や健康づくりについての知識、技術を習得し、食を中心とした健康づくりのための地域活動ができようになるための講義・実習を行いました。

- ①開講式・オリエンテーション ②国民の健康状況と健康日本21について
③栄養・調理の基礎知識 ④生活習慣病予防と食生活 ⑤食品衛生・こころの健康
⑥元気まる測定 ⑦運動と健康 ⑧高齢期の食事 ⑨子どもの食事
⑩食改さんの料理教室 ⑪修了式(ボランティアの心構え)

「食育推進講演会及び学校給食試食会」

(担当部署：教育委員会 教育行政課 学校給食センター)



平成30年7月11日、11月15日 実施

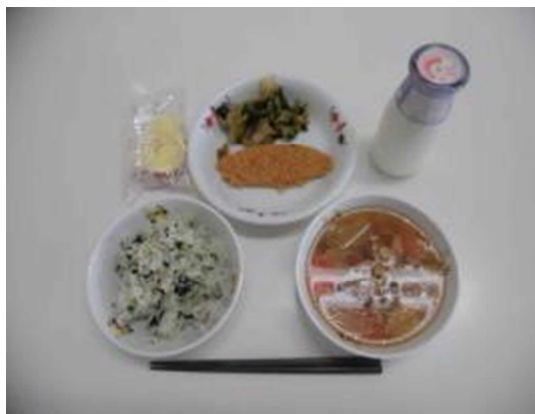
学校給食センターで、食の大切さ、食に関する正しい知識を学び食生活の習慣を身につけてもらうことにより健全な心身を育むことを目的とし、講演会及び学校給食試食会を行いました。

7月11日・・・37名参加

11月15日・・・30名参加

「皆が食べられる学校給食の日」

(担当部署：教育委員会 教育行政課 学校給食センター)



平成30年4月～12月 実施

月2回、副食から食物の7大アレルギーを除去した給食を提供する、「皆が食べられる学校給食の日」を実施した。

「夏休み！親子で探検給食センターわくわくツアー」

(担当部署：教育委員会 教育行政課 学校給食センター)



平成30年8月3日、4日 実施

小学生と保護者の親子20組48名が参加し、普段見ることのできない調理場内を見学しながら、調理の模擬体験を行いました。

また、野菜の摂取について、栄養教諭による講話を行いました。

「あったらいいなこんな給食」

(担当部署：教育委員会 教育行政課 学校給食センター)



平成30年8月8日 実施

児童生徒の考えた献立を学校給食に取り入れることにより、より魅力的で楽しい給食にし、給食への関心を高めるために献立を募集し、書類選考、試食による選考会を行い、選考しました。

採用者には、賞状と記念品を授与しました。

応募件数 137件（小学校86件、中学校51件）